

Contents

第5土曜特集

革新する腎臓病学

——臨床と研究の最前線

329 はじめに 南学正臣・稲城玲子

緒論・総論

332 腎臓病学の歩みと今後の方向性 柏原直樹

340 国際的視点からみた腎臓病対策の現状 鈴木祐介

疫学と社会背景

344 世界と日本における腎臓病の疫学動向 住田圭一

353 高齢化社会と腎疾患のリスク 鶴屋和彦

358 気候変動・環境要因と腎臓病 古市賢吾

解剖・生理・基礎知識

362 腎臓の構造と発生学的特徴 大石篤郎・長瀬美樹

368 腎血流・糸球体濾過の制御機構 西山 成

373 尿細管の機能と水・電解質バランス 和田健彦

病因と病態解明の最前線

380 微小変化型ネフローゼ症候群(MCNS)と
巣状分節性糸球体硬化症(FSGS)の理解の革新 三浦健一郎・他

385 糖尿病関連腎臓病の分子機序——代謝産物 久米真司

389 糖尿病関連腎臓病の分子機構——細胞死 三島英換

393 高血圧性腎障害の血管病態——機序と治療戦略 長田太助

399 薬剤やサプリメントによる腎障害 猪阪善隆

403 遺伝性腎疾患とゲノム医療 蘇原映誠

407 病態生理学的機序による糸球体疾患分類 坪井直毅



診断と評価

- 414 CKD診療を拓くガイドライン——実践的活用小杉智規・丸山彰一
419 腎機能の評価——クレアチニンとシスタチンC湊 将典・脇野 修
424 腎障害をいかにみつけるか——各種バイオマーカー吉本憲史・林 香
430 腎臓病研究のBigdataリソース
——J-CKD-DB project, J-Kidney Biobank長洲 一・他
435 AI診療支援——画像, 病理, 診断と治療支援倉田 遊・三村維真理

主な疾患と治療

- 442 急性腎障害(AKI)の分類と管理祖父江 理
447 慢性腎臓病(CKD)の重症度分類に応じた治療戦略岡田浩一
453 ネフローゼ症候群をきたす糸球体疾患の治療と新薬開発吉村仁宏・浅沼克彦
458 Pulmonary renal syndromeの病態と治療鈴木聡一郎・高野朋子
463 IgA腎症診療のパラダイムシフト鈴木 仁
468 多発性嚢胞腎をめぐる治療と新薬西尾妙織
471 腎性貧血の病態と治療石岡広崇・田中哲洋
476 慢性腎臓病に伴う骨・ミネラル異常(CKD-MBD)の病態と治療駒場大峰

基礎研究のフロンティア

- 482 腎臓病学を変える革新的オミクス技術
——シングルセル・空間オミクス解析の最前線武藤義治
487 腎臓再生の実現に向けた研究開発の進展と課題福永昇平・他
491 腎疾患における創薬ターゲット分子の同定とスクリーニング山村雄太・岩田恭宜

進化する治療と技術革新

- 498 腎臓病治療薬の臨床試験の未来西 裕志
503 次世代薬の展望——SGLT2阻害薬, GLP-1受容体作動薬今里美有紀・他
510 次世代薬の展望——ミネラルコルチコイド受容体拮抗薬(MR拮抗薬)と
アルドステロン合成酵素阻害薬(ASi)柴田 茂
515 抗炎症・抗線維化薬の開発動向と臨床応用辻 憲二・他
522 腎移植の最前線——免疫制御・ドナー戦略・異種移植の進歩荒井宏之・村上尚加
528 人工腎臓の展望
——現行治療と携帯型・装着型人工腎臓・バイオ人工腎臓システム友 雅司
533 遠隔医療と腎疾患管理菅原有佳・平川陽亮

特殊な集団における腎疾患

- 538 小児の腎疾患と成長・発達への影響 島袋 渡・中西浩一
- 543 高齢者における腎機能低下と治療の工夫
——最新ガイドラインに基づく実践的サマリー 豊田一樹・田村功一
- 547 オンコネフロジー領域の革新 山本伸也・柳田素子

社会的側面と今後の課題

- 554 保存的腎臓療法(CKM)——患者QOLと腎不全医療 中川直樹
- 560 わが国の腎臓病対策における地域連携・患者支援の実際 旭 浩一

終章

- 566 腎臓病学の未来：研究と臨床の橋渡しに向けて
——自律神経と腎臓病 下山皓太郎・井上 剛
- 571 次号の特集予告